

【ドリパワキャンプ、初のプロ野球選手誕生】

ドリームパワーキャンプに参加してくれた山梨県帝京第三高校野球部の茶谷健太選手がソフトバンクホークスからドラフト4位で指名を受け、見事、プロ野球選手となりました！

おめでとうございます！

各メディア報道取材で観られたのはこのシーン。茶谷選手が、信じる言葉としてあげていた「成信力」は、ドリームパワーキャンプでも講習されているSBT(スーパーブレイントレーニング)のキーワードです。

「成信力」とは、成功を信じる力。できると思える自分を作ることで、失敗や苦しみなどマイナスな事態を乗り越えていける力で、無敵の「勝ちグセ脳」を育てていけるメソッドです。



茶谷選手は、奥石重弘監督のご指導の元取り入れられたSBTをドリパワキャンプメイン講師でもある臼井博文先生から学び、ここまで自分の「成信力」を信じた結果。

プロ野球選手としてのスタートラインに立ち、これからも、ますますその成信力を磨き、後輩のみなさん、そして日本中のみなさんに夢を与えるアスリートになって行ってくれることを期待しています！

みなさん！応援よろしくお願いします！！

◆茶谷 健太(ちやたに・けんた)

1998年1月16日、神奈川県茅ヶ崎市生まれ。市立浜須賀小1年で野球を始め、浜須賀中在学中は横浜青葉シニアでプレー。

帝京三では1年からベンチ入り、2年夏から背番号1。ポジションは投手、外野手。

直球は最速145キロ、遠投110メートル。50メートル6秒1。家族は両親と兄。愛称は「ちゃー」。185センチ、85キロ。右投右打。